

平成24年4月11日

## 関東財務局「地域密着型金融に関する取組みへの顕彰」について

～当行の医療・農業分野に関する支援を評価～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、お客さまの経営課題やニーズに積極的にお応えし、コンサルティング機能の発揮により、地域やお客さまの発展と成長持続に向け誠心誠意取り組んでいくことが地元金融機関としての最大の使命であると考え、中期経営ビジョン『ちば興銀“変革・成長”戦略』において、地域密着型金融（※）の推進に取り組んで参りました。

このたび、この当行の取組みが高く評価され、関東財務局より「平成23年度地域密着型金融に関する取組みへの顕彰」を受けることとなりましたのでお知らせいたします。これは、関東財務局が、地域金融機関の地域密着型金融の取組みを進化・定着させることを目的に、管内金融機関の取組みを評価し優良な金融機関を顕彰するものです。なお、平成24年4月12日（木）に顕彰状が授与される予定です。

当行が、顕彰を受ける地域密着型金融の取組み内容は次のとおりです。

□取組みのテーマ 「医療、農業分野に関する支援に向けた取組み」

□主な内容

- ・医療福祉分野支援強化に向けた医療担当者の増員と、診療報酬債権の流動化等への取組み
- ・農業分野支援強化に向けた専担者配置と情報収集、提案力強化への取組み
- ・地元大学と連携した千葉県産食品の直売イベント開催の取組みなど

当行は、今後とも地域やお客さまの成長持続をご支援するため、地域密着型金融に積極的に取り組んで参ります。

※地域密着型金融とは

金融機関が地域のお客さまとの間で親密な関係を長く維持することにより、お客さまに関する情報を蓄積し、この情報をもとに貸出等の金融サービスを提供することで、地域・お客さまとともに成長を図るビジネスモデルのこと。

以上